



学校通信

令和6年9月30日
東京都立葛飾盲学校長
岩下 桂郎
(第6号)

個人面談ありがとうございました

校長 岩下 桂郎

能登半島地震の被災地が豪雨による災害に見舞われ、亡くなられた方や安否のわからない方がいらっしゃいます。心からのお見舞いを申し上げます。

さて、先日の面談では、お忙しい中御来校いただきありがとうございました。前期におけるお子様たちの成長をお伝えし、後期に向けた指導計画についても共有することができました。今年度より、文部科学省の学習指導要領に基づき、指導目標と評価を「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力・人間性等」の3観点で設定し、評価を行っております。これにより、より具体的かつ明確にお子様たちの課題を示せるようになったと感じています。

お子様たちの生活をより豊かなものにするための取組では、時に御家庭での御協力が必要不可欠な場合もございますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

さて、2学期も各学部で宿泊学習や校外学習が予定されています。9月25日から中学3年生が修学旅行で公共交通機関を利用して河口湖方面へ行ってきました。電車やバス、遊覧船に乗り、温泉やほうとう作りなどの体験を通じて、仲間とともに多くの思い出を作ることができました。新しい街を歩き、駅のアナウンスを聞いて目的の駅で降りること、車窓からの風景の変化を感じ取ることなど、緊張感の中にも楽しさが広がる旅となりました。

車での移動が多い御家庭もあるかと思いますが、歩くことや公共交通機関を使うことは、子供たちにとって小さな挑戦です。そこには新しい発見がたくさん待っています。時には御家庭でも、冒険の旅に出かけてみてください。

「総合防災訓練について」

9月6日(金)に、「マチコミメール」による連絡と、X(旧ツイッター)による伝達訓練を内容とする「引き取り訓練」を行いました。また、「引き取り訓練」後には、教職員で「災害時帰宅支援ステーション設置訓練」を行いました。

「引き取り訓練」では、幼稚部と小・中学部で引き取り時刻を分けて実施しましたが、保護者の皆様の御協力により、スムーズに実施することができました。「引き取り訓練」の実施に当たり、御協力をいただきありがとうございました。今後も非常災害時には、「マチコミメール」により御連絡いたしますので、「マチコミメール」を定期的に御確認いただきますようお願いいたします。

「災害時帰宅支援ステーション設置訓練」では、多目的ホールを会場に、給水、救護、情報提供などのスペースを各係で分担・協力して、手際よく設置していきました。校舎内の倉庫等を見て回り、災害時の必要物品がどこにあるかを確認しました。

日本各地で、地震その他の自然災害が多発する昨今、いざという時に備える準備を例月の避難訓練を踏まえ、学校として確認していきます。(生活指導主任・加藤 智行)